

Ⅲ 令和5年度 教育事業等

1 令和5年度 国立磐梯青少年交流の家 教育事業等実施一覧

No.	事業名	趣旨	内容	期間	対象	参加人数
1	アクティブ・ジオキャンプ 【実践研究事業・特色化事業】	自然体験活動や宿泊体験を通して、青少年の調理・食生活に対する自信、食に対する感謝の気持ちや自己肯定感を高めるとともに、日常における運動習慣のきっかけづくりになることを目的に実施する。	・野外炊飯 ・ハイキング ・登山 ・シャワークライミング	7/23(日)～8/5(土)	小学5年生 ～ 中学3年生	18名
			・おかずコンテスト発表 ・野外炊飯 ・運動習慣発表会 ・ポッチャ	10/15(日)	小学5年生 ～ 中学2年生	10名
2	生活自立支援キャンプ 【生活・自立支援事業】	体験活動を通して、子ども食堂を利用している青少年の基本的な生活習慣や自立する力を育むことを目的に実施する。	・レクリエーション ・野外炊飯 ・自然体験活動 ・ニュースポーツ	9/3(日)	喜多方市の子ども食堂 (小学生～中学生)	11名
			・雪の活動 ・レクリエーション ・ニュースポーツ	1/6(土)～8(月)	松戸市の子ども食堂 (小学生～中学生)	32名
3	磐梯地域探究プログラム 【地域探究プログラム事業】	体験活動を通して、高校生の物事を探究する姿勢、主体的に取り組む態度、課題に向き合う力を育成することを目的に実施する。	・講義「震災講話」 ・ワークショップ「HUG指導」 ・フィールドワーク「磐梯山登山」	4/28(金) 5/12(金) 5/18(木) 6/1(木) 6/2(金) 6/23(金) 9/1(金)	福島県立猪苗代高等学校生徒	57名
4	ぼんボラセミナー 【ボランティア養成・研修事業】	国立青少年教育機構のボランティア養成カリキュラムに沿った講義や演習などを通して、青少年教育ボランティアを養成することを目的に実施する。	・講義 ・演習 ・実習	5/20(土)～21(日)	16歳以上	44名
				6/25(日)	16歳以上	19名
5	ボランティア自主企画 【ボランティア養成・研修事業】	国立磐梯青少年交流の家で活動するボランティアが企画する体験活動を通して、青少年教育ボランティアとしての自覚や自主性を磨くことを目的に実施する。	・ボランティアが企画する体験活動等	10/1(日)	国立磐梯青少年交流の家で活動するボランティア	11名
6	イングリッシュキャンプ 【国際交流事業】	体験活動を通して、青少年に英語でコミュニケーションをとる楽しさを体感させ、もっと英語を学びたいという意欲を持たせることを目的に実施する。	・イングリッシュオリエンテーリング ・キャンプファイヤー ・ニュースポーツ体験	10/28(土)～29(日)	小学3年生 ～ 小学6年生	36名
7	福島子ども未来塾	体験活動を通して、東日本大震災から復興している福島県の現状を知らせ、福島県の未来を考え行動できる青少年を育成することを目的に実施する。	・農業体験 ・被災地の復興の様子を視察 ・スポーツ体験 ・ダンスワークショップ	7/8(土)～7/9(日) 9/9(土)～9/10(日) 9/30(土) 10/7(土)～10/9(月) 11/3(金)～11/5(日) 12/9(土)～12/10(日) 2/3(土)～2/4(日)	小学5年生 ～ 中学2年生	40名
8	スマイルばんせい 【地域ぐるみ事業】	家族で体験活動を楽しむことを通じて、親子でのコミュニケーションを促し、家庭教育の充実を図ることを目的に実施する。	・創作活動 ・自然体験活動 ・文化体験	10/22(日)	家族	42家族 163名
				1/28(日)	家族	125家族 461名
9	リオン・ドールキッズプロジェクト 【地域ぐるみ事業】	自然体験を通して、身体を動かす楽しさを感じたり、家族のコミュニケーションを促したりすることを目的に実施する。	・自然体験	8/20(日)	家族	6家族 25名
10	令和6年度子どもゆめ基金説明会 【地域ぐるみ事業】	民間団体が実施する特色ある取組や、体験活動等の裾野を広げるような活動を中心に、様々な体験活動や読書活動等への助成金による支援を行い、未来を担う夢をもった子供の健全な育成の一層の推進を図ることを目的に実施する。	・助成申請の説明 ・質疑応答 ・相談	9/9(土):福島会場	申請を予定している青少年関係団体等	6団体
				9/10(日):水戸会場		6団体